



創立20周年記念事業報告

当会は平成15年3月27日会員38名により設立され、創立20周年の節目を迎えました。今年初の猛暑日となった7月4日(火)、迎賓館(万博記念公園)にて、来賓8名をお迎えし、会員36名、事務局2名参列のもと、名実ともに熱く盛大な記念式典が執り行われました。



中田実行委員長

第一部式典は、記念事業実行委員長である前期会長 中田 有紀氏の辞により幕を開け、会長 木下 真理子氏は、テーマ「絆～未来へつなぐ女性会」を掲げ、女性ならではの優しさ、知性、そして明るい笑顔を次世代へと継承し、個々の会員が輝ける場として当会が発展するよう力を尽くす決意を表されました。



木下会長

続いて、当会議所 会頭 合田 順一氏より、設立から今日までのエピソードを交え、女性らしい感性から派生した活動は華やかで魅力的のみならず茨木市の活性化へと繋がっているとの力強いお言葉を賜りました。また、来賓の茨木市長 福岡 洋一氏は、女性の個性や能力が十分発揮される社会を実現するために、当会のこれまでとこれからの存在は意義深いものと讃えられました。



合田会頭



福岡市長



また、式典では、女性会の設立準備から現役で活動を継続された青木氏、前田氏、湊氏に感謝状が贈呈され、さらに20周年を記念して、茨木市文化・子育て総合施設「おにクル」へ寄付をしたため、木下会長から福岡市長へ目録の贈呈もされました。



桂 塩鯛氏

第二部祝宴では、茨木市在住の落語家 桂 塩鯛氏が登壇され、女性の特性をユーモラスに引き立たせたお噺に会場は笑いの渦となり、その後、副会頭 井上 博嗣氏による乾杯。横尾 昌二郎カルテットの皆様によるジャズ演奏とともに会食が始まり、会場は一層華やいだ雰囲気となりました。



井上副会頭(中央)



横尾 昌二郎カルテット

なかでも演奏曲「この素晴らしき世界」は、厳しいコロナ禍を乗り越えた今だからこそより深い感動を呼び起こしました。

祝宴のフィナーレでは、感謝の気持ちを歌に込め、全員で「365日の紙飛行機」を合唱しました。歌うほどに気持ちは高揚し、場内が一つとなる感動の瞬間でした！



鯖江実行委員

興奮冷めやらぬまま、記念事業実行委員 鯖江 敏子氏の力強いご発声により更に活気に包まれ、盛況のうちに式典は閉幕となりました。ご臨席賜りました皆様、ご支援くださった皆様、当会

に関わる多くの方々に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この20年間でさらなる進化を遂げる新たな礎となり、これからも女性ならではの力強よさや感性が最大限に発揮され、当会の活動が未来へと継承されることを願って！引き続き、会員皆様方のご支援ご参加を心よりお待ちしております。 〈報告：芦田 朝日子〉